

付録-1

アドインの利用

マクロの
基礎知識 1VBAの
基礎知識 2プログラミングの
基礎知識 3

セルの操作 4

ワークシートの
操作 5Excelファイルの
操作 6高度な
ファイルの操作 7ウィンドウの
操作 8リストの
データ操作 9

印刷 10

図形の操作 11

グラフの操作 12

コントロール
の使用 13外部アプリケーション
の操作 14

VBA関数 15

そのほかの操作 16

付録

アドインの利用

「アドイン」とは、アプリケーションに追加することができる拡張機能のことです。Excelでは、「ソルバーアドイン」や「分析ツール」などが用意されていて、これらの機能を必要に応じて組み込んだり解除したりすることができるようになっています。マクロを作成したブックを、このアドイン形式で保存することで、アドインファイルを作成することができます。作成したアドインファイルは、既存のアドインと同じように、組み込んだり解除したりすることができるので、マクロを配布する手段として利用できます。ここでは、簡単な配布用マクロをアドインファイルとして作成し、利用する方法を解説します。



アドインファイルの要素

```

Workbook: [AddInInstall]
Private Sub Workbook_AddInInstall()
    Dim WithEvents CommandBar As CommandBar
    Dim WithEvents CommandBarButton As CommandBarButton
    On Error Resume Next
    Application.CommandBars("アドインツールバー").Delete
    Set CommandBar = Application.CommandBars.Add(
        Name:="アドインツールバー")
    Set CommandBarButton = CommandBar.Controls.Add(
        Type:=msoControlButton)
    With CommandBarButton
        .Caption = "アドインマクロ実行"
        .FaceId = 58
        .Style = msoButtonIconAndCaption
        .Default = "アドインマクロ"
    End With
    Set CommandBarButton = CommandBar.Controls.Add(
        Type:=msoControlButton, KeyCode:=True)
    With CommandBarButton
        .Caption = "アドインアンインストール"
        .FaceId = 214
        .Style = msoButtonIconAndCaption
        .Default = "アドインアンインストール"
    End With
    CommandBar.Visible = True
End Sub

Private Sub Workbook_AddInUninstall()
    Application.CommandBars("アドインツールバー").Delete
End Sub

```

アドインを組み込んだ
ときに実行するマクロアドインを解除した
ときに実行するマクロ

配布するマクロ

アドインを解除する
マクロ